

展 覧 会

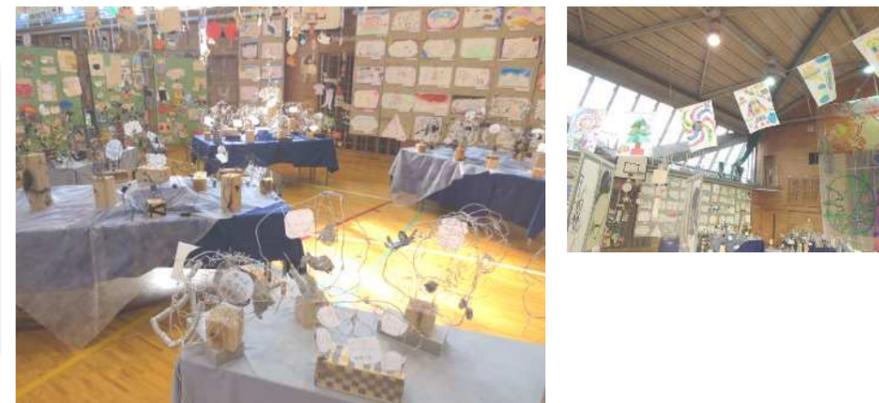
【1年生】

体育館に入ったとたん、思わず「わあっ」と声があがりました。華やかな展示の中に、自分の作品を見つけ嬉しそう。きっと、誇らしげに家族にも紹介したことでしょう。他の学年の作品も「すごいなあ」「これ、作ってみたいなあ」と楽しく鑑賞しました。



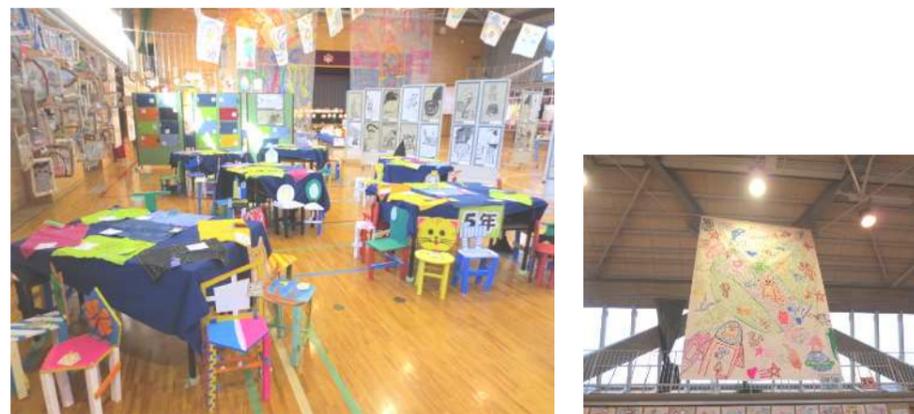
【4年生】

自分の作品を搬入しに行ったときから、子供たちの目はたくさんの作品にくぎづけでした。展覧会当日は、思い思いに鑑賞を楽しみ、ギャラリートークにも積極的に取り組んでいました。「もっともっとここにいたい」という声も上がりました。



【5年生】

図工作品だけでなく、家庭科作品も出展しました。木工、水墨画、裁縫のそれぞれで自分のテーマを形に表せました。鑑賞の時は「時間がもっと欲しい！」と言う子供たちがいたように、友達の作品のよさにたくさん気付けた子が多かったです。



【2年生】

それぞれの思いがこもった作品がすてきに飾られ、とても満足気な笑顔が見られました。友達や他学年の作品にも、目を輝かせながら、夢中で見入っている様子でした。「次の展覧会で作りたいもの決めた」と今から3年後に向けて楽しみなようです。



【6年生】

小学校生活最後の展覧会は、舞台上や体育館前面など、すてきな場所に飾らせてもらい、作品も一段と輝いて見えました。また、他の人のよいところにもたくさん気づき、「キラリカード」も充実していました。



【3年生】

小学校で初めての展覧会です。「美術館みたい！」と、目を輝かせながら鑑賞をする子供たち。自分の作品を嬉しそうに紹介する姿も見られました。たくさんのすてきな作品に触れ、充実した展覧会になりました。



心を育てる 立野の生活指導

20分休みは、外で元気よく遊ぼう

寒さが厳しくなってきましたが、立野小学校では、『晴れた日の20分休みは全員校庭で遊ぶ』ことを大切にしています。「遊び」の中で様々な運動経験をすることで、体力も自然につき、仲間との遊びから心も成長していきます。1月15日からは、全校での【ピョンピョンタイム】が始まりますので、校庭でなわ跳びに取り組む姿が多くなります。「ちゃん、あや跳びが上手!」「さん、二重跳びが跳べるようになってすごいね」「早く回すと上手いくよ」と、教え合ったり友達のがんばりを伝え合ったりすることができる立野小の子供たちです。

引き続き、友達と励まし合って一緒に体を動かす心地よさを感じられるよう指導していきます。



